

(特になし)

【第3期中期目標期間に係る特記事項】

○ I.A-1 沖縄の強みを生かした、産官学連携による「ウェルネス分野」の創造

国内有数の観光地であり、健康保養資源に恵まれた沖縄では、健康、ウェルネスをテーマとした旅の提案・開拓が優位に展開しうる基盤を備えている。本学の研究で「とんがり（特色がある）」とされる「島嶼・海洋」「熱帯・亜熱帯」「琉球・沖縄」「健康・長寿」のいずれにも「ウェルネス資源」という価値を見出し、ツーリズムを掛け合わせることで特色を増し、新しい産業創出、新しい次代のライススタイル価値創造を産官学連携、地域連携で実践している。本学部・研究科教員を代表とする琉球大学ウェルネス研究分野では、2016年度からの4年間で自治体や企業などから11件(4,104万円)の受託研究費を受けた(資料6)。それをもとに10件の共同研究開発に結び付けることで、日本及びアジア環太平洋地域から発信する新しいウェルネス研究の学際研究・開発拠点、産学連携拠点の形成を進めている。特に、水中瞑想アクアメディテーションプログラム研究開発では、世界初「LED 水中通信技術を用いた水中健康癒しプログラムの開発」で「第6回ものづくり日本大賞特別賞」(経済産業省主管)を受賞したのち、2016年度ライフスタイルイノベーション創出推進事業に採択、沖縄健康長寿サービスの研究開発へと応用展開を果たしている。

[A.1]

資料6：ウェルネス研究分野の連携プロジェクト

	研究課題	委託者
2016年度	沖縄ノルディックウォーキングのコース開発及び効果検証研究(2016年10月14日～2017年2月8日)	株式会社 前田産業
	タラソラピー活動量、消費カロリー測定信頼性評価研究(2016年10月14日～2017年2月28日)	株式会社 カリュシ・カン ナタラソラグーナ
2017年度	高齢者ケア人材育成活用モデルの産官学連携研究(2017年7月1日～2018年2月28日)	株式会社 グローリアツウ エンティーンワン
	沖縄ハワイ海洋ウェルネス産業交流国際拠点形成に関する共同研究(2017年7月10日～2018年2月28日)	公益財団法人 沖縄科学技術振興センター
	久米島海洋深層水ウェルネスプログラム開発研究事業(2017年7月25日～2018年2月28日)	久米島町
	沖縄型医療ツーリズム、ウェルネスツーリズム開発・販路開拓事業(2017年12月21日～2018年2月28日)	医療法人 沖縄徳洲会南部 徳洲会病院
	沖縄ノルディックウォーキングの消費エネルギー測定研究(2018年1月10日～2018年2月28日)	一般社団法人 座間味村観光協会
2018年度	久米島ウェルネスモデル構築事業(2018年11月7日～2019年3月20日)	久米島町
	石垣ウェルネス地方創生インターンシップ開発事業(2019年1月18日～2019年3月20日)	株式会社 ウェルネスメディカル研究所
2019年度	久米島海洋深層水新体験プログラム形成事業(2019年7月25日～2020年2月28日)	久米島町
	石垣ウェルネス地方創生人材育成事業(2020年2月17日～2020年3月25日)	石垣市

国際地域創造学部調べによる